

NEWS (PRESS) RELEASE

令和3年 5月28日

志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室

タイトル	SDGs 未来都市 志摩市  ×  第3回クリーンアップ活動 in 安乗浦ノ浜 について
概要	志摩市で開催予定であった「第9回 太平洋・島サミット」は、テレビ会議方式とはなりましたが、海洋プラスチックごみ問題は、太平洋島しょ国との共通の環境問題の一つです。「今できることから！」をコンセプトに市内の海岸でクリーンアップ活動を行います。 SDGsという共通のものさしを使い、クリーンアップ活動を通して環境問題を考える・伝える機会を作ります。 志摩市では現在、“環境”、“社会”に配慮した経営を進める総合アパレルメーカー株式会社三陽商会（本社：東京都新宿区、以下三陽商会）が令和2年3月より日本での展開をスタートさせたサステナブルファッションブランド「エコアルフ」と連携し、SDGsの目標14「海の豊かさ」の達成を目指すための取組を進めています。 この活動は、この取組の一環として実施するもので、クリーンアップ活動で回収したごみの中からペットボトルを分別し、そのペットボトルを原材料とする「生地」の生成を目指します。 第1回は、令和2年11月26日に次郎六郎海岸、2回目は、令和3年3月23日に浜島町黒崎海岸にて開催。第3回となる今回は、阿児町安乗浦ノ浜にて海岸漂着ゴミの回収を行い、継続した循環型の仕組みづくりを目指します。 ■株式会社三陽商会「エコアルフ」 《活動内容》 1943年設立の総合アパレルメーカーである三陽商会は、2020年3月より全てのアイテムを再生素材や環境負荷の低い天然素材のみで製造し販売するスペイン生まれのサステナブルファッションブランド「エコアルフ」の展開をスタート。「エコアルフ」では活動の一環として、国内で海洋ゴミの回収・分別・再生をし、製品化する「UPCYCLING THE OCEANS JAPAN」の取組みに着手しています。 ■三陽商会 サステナビリティページ URL https://www.sanyo-shokai.co.jp/company/sustainability/ ■「エコアルフ」日本公式サイト URL https://ecoalf.jp/



開 催 日	令和 3 年 6 月 1 日（火曜日）
開 催 時 間	午前 9 時 30 分～10 時 30 分（1 時間程度）
開 催 場 所	志摩市 阿児町 安乗 浦ノ浜
主 催	志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室
そ の 他	「日本財団 海と日本プロジェクト in 三重県」 三重県と三重テレビが事務局となっている「海と日本プロジェクト in 三重県」の一環としても、このクリーンアップ活動を実施します。  ※日本財団 海と日本プロジェクトとは・・・ 子どもたちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」として、海で進行している環境悪化などの現状をとらえ、未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていく、日本財団、総合海洋制作本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクト。 「コロナ禍での実施にあたって」 新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、漁業関係者、太平洋・島サミット市民会議のメンバーのみなさま、三重県大気・水環境課、志摩市職員により、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、活動を行います。本来であれば、連携する(株)三陽商会とともに共同作業を行うべきではありますが、県をまたぐ移動を伴うため、今回は参加を見送らせていただきます。
参 考 H P	志摩市 SDGs 未来都市推進室 ホームページ https://www.city.shima.mie.jp/kakuka/seisakusuishin/SDGs/index.html
お 問 合 せ 先	志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室 TEL 0599-44-0206 FAX 0599-44-5252 e-mail sdgs@city.shima.lg.jp